

令和7年度 鳥羽志摩中学生新人大会 剣道の部

1. 日 時 令和7年9月20日(土) 予備日21日(日)

開 場 8:00

集 合 8:30

開会式 9:10 (柔道と合同開会式)

2. 会場及び責任者 鳥羽市武道館

大会長 橋本 さゆり(答志)

競技責任者 大矢 悠(鳥羽東) 会場責任者 吉岡 孝明(鳥羽東)

救 護 廣川 遥(答志)

3. 試合方法

- ・ 個人戦の予選リーグ戦、順位決定リーグ戦または順位決定戦を行う。3分3本勝負。3分で勝負が決しない場合は、2分間の延長戦を行う。それでも勝負が決しない場合は引き分けとする。
- ・ 順位の決定は、勝ち数、本数の順で決める。勝ち数、本数が同じ場合は、直接対決の勝者を上位とする。直接対決が引き分けの場合は、1本勝負の試合を行い、勝った方を上位とする。

※ 参加人数によって対戦方法を変更する場合がある(当日発表)。

4. 試合規定

- ・ 全日本剣道連盟試合、審判規則ならびに細則に準じ、三重県中体連剣道専門委員会申し合わせ事項に従って行う。

※ 面の乳皮(黒か紺)、つばの色(茶か白)等に気をつけること。

5. 表 彰

- ・ 出場者が8人以上は3位まで、7～4人は2位まで、3人以下は1名を表彰する。

6. 申し込み

- ・ 出場者の名前、学年、所属を9月17日(水)までに鳥羽東中学校 大矢まで報告する。

メール jtobahigashi00@toba.ed.jp

電話 0599-26-5001, 5002

FAX 0599-26-5012

7. 熱中症、災害対策等について

- ・ 離島の生徒が午前6時55分の鳥羽市営定期船に乗船できない場合は延期とする。
(午前6時30分くらいの決定になるので、各校待機等の準備をする。)
- ・ 熱中症対策について
 - ① 活動場所のWGBT値を定期的に(1時間に1回程度)測定する。
 - ② 場内アナウンス等により、参加者へ熱中症の注意喚起を行う。
 - ③ 活動場所のWGBT値が31℃以上の場合は、一時中断し、延期又は再開する等を検討する。

⇒熱中症特別警戒アラートが発令された場合は延期とする。

再開と判断した場合は、競技開始時間や実施方法の変更、クーリングタイム等の対応を柔軟に行う。その際、選手にとって不利益とならないように注意する。

- ・ 落雷事故防止について

- ① 大会期間中（試合及び練習やその他に関わる活動を含む）に落雷の予兆があった場合は、速やかに活動を中断し、危険性が無くなると判断されるまで、安全な場所に選手またはその関係者を避難させる等、安全確保を最優先事項として常に留意する。

⇒会場までの道中に気をつける。

- ※ 落雷の予兆

雷鳴が聞こえる、稲光が見える、急に真っ黒な雲が近づいてくる、急な雨やあられが降ったりする 等

- ② 大会当日に雷注意報が発表されている場合は、気象庁の「雷ナウキャスト」等で天候情報を確認し、大会を中止するかどうか判断する。

⇒各自でも、家を出る際に注意する。危険であると判断した場合は、顧問や指導者等に連絡を入れること。

- ③ 落雷による事故を未然に防ぐために、事前に情報収集しておく。

- 前日及び当日の天気予報（特に突発的な豪雨や雷雲等）

- 活動場所と避難場所の位置確認

- ・ 津波が心配される場合は、大会長の指示のもと、鳥羽東中学校へ避難する。

8. その他

- ・ 開会式後、1階試合場には関係者以外は入らない。応援はギャラリーで行う。

- ・ ゴミは持ち帰る。

- ・ 竹刀の割れやささくれ、中結や弦の緩みなどないよう各自で整備しておく。

- ※ 竹刀の重さは、男子440g、女子400g、長さは37の竹刀とする。

- ・ 学校関係者による写真撮影は、競技の妨げにならないように注意する。